

『長尾先生、「近藤誠理論」のどこが間違っているのですか?』(ブックマン社)

# 長尾和宏医師講演会

がんもどきって何やねん?

近藤誠理論の正しいところ、間違っているところ

スペシャルゲスト☆ 関原健夫氏(日本対がん協会常務理事)

日時: 2016年1月24日(日)

14時30分~(開場:14時)

※講演会終了後、サイン会を実施いたします。

(お持ち込みの本・色紙・グッズ等へのサインはできません。)

場所: 八重洲ブックセンター本店 8階ギャラリー

「あなたのがんは、がんもどき」「がんは治療せずに放置したほうがいい」といった近藤誠理論が流布しています。しかし、がん専門医の多くは、「相手にするだけムダ」と取り合いません。果たして、真実は一体どこにあるのでしょうか?

近藤誠理論の正しいところ、間違っているところ、がん医療界の行き過ぎているところについて、町医者としてさまざまながん患者さんの初期から終末期までを見つめてきた長尾和宏医師がお話をします。

また、スペシャルゲストとして関原健夫氏(日本対がん協会常務理事)をお迎えします。

関原氏は1984年、39歳の働き盛りのときに大腸がんを発症。手術後に5年生存率20%と告げられました。その後、2回の肝転移⇒手術。さらにその後は、左の肺、右の肺と転移が見つかりましたが、すべて手術で切除。実に6度ものがん手術を受けて完治をされ、現在も第一線でご活躍中です。関原氏はどのようにがんを乗り越えたか? どう医療と向き合えばいいのか? 近藤誠理論の流行を通して、我々は何を学べばいいのか? この貴重な機会に、生の声をお聞きください!

## 《講演者紹介》

### 長尾和宏(ながお・かずひろ)

医師

1958年香川県生まれ。1984年東京医科大学卒業、大阪大学第二内科入局。1995年長尾クリニック開業。医療法人社団裕和会理事長、長尾クリニック院長。医学博士、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本内科学会認定医、日本在宅医学会専門医、労働衛生コンサルタント。日本ホスピス在宅ケア研究会理事、日本慢性期医療協会理事、日本尊厳死協会副理事長、全国在宅療養支援診療所連絡会理事、エンドオブライフ・ケア協会理事。関西国際大学客員教授、東京医科大学客員教授(高齢総合医学講座)。主な著書に『平穏死 10の条件』『抗がん剤 10のやめどき』『ばあちゃん、介護施設を間違えたらもっとボケるで』(共著)『長尾先生、近藤誠理論のどこが間違っているのですか?』等がある。



## 参加方法

- ▼参加定員 : 80名(申し込み先着順) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ▼申込方法 : 1階カウンターにてお申し込みください。整理券を差し上げます。  
また、お電話によるお申し込みも承ります。  
(電話番号: 03-3281-8201)  
(整理券1枚につき、お1人のご入場とさせていただきます。)
- ▼参加費 : 税込 1000円  
イベント当日会場入口にて整理券をご呈示の上、参加費をお支払いください。

※お預かりした個人情報(氏名・電話番号)は、お申込みのイベントが中止、もしくは日時が変更になった場合のご連絡のみに使用致します。